

第3回センシングシステムシンポジウム
『人間中心のIoT社会の実現に向けたセンシング技術』
および 2021年度第3回FIoTコンソーシアム研究会
プログラム

日時 2021年12月10日(金) 10:00~17:10

場所 秋葉原駅周辺

【概要・趣旨】

近年の社会環境の急激な変化や、今後の社会のニーズや課題解決を考慮すると、人や周辺環境から得られる情報を利用した人間情報応用技術が益々重要となり、より人を中心とする社会実現へと進むことが予想される。そこで、人から得られる情報や、周辺環境に係わる情報のセンシング技術について、各種技術の現状や動向を紹介し、今後の将来像や課題等について議論、情報共有することを開催の趣旨とする。

司会： 山下 健一(午前)

10:00~10:05 「開会挨拶」

産総研 エレクトロニクス・製造領域

領域長 安田 哲二

10:05~10:20

「産総研センシングシステム研究センターの取り組み、業界の動向(仮題)」

産総研 センシングシステム研究センター

研究センター長 鎌田 俊英

セッション1: 【基調講演】

10:20~11:05 (講演40分+質疑5分)

「ウエルビーイング社会の実現に求められるデジタル技術の進展(仮題)」

新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)

デジタルイノベーションユニット

伊藤 智

11:05~11:50 (講演40分+質疑5分)

「生体信号を利用した人の感性評価」

芝浦工業大学 SIT総合研究所

大倉 典子

11:50~13:00 昼食・休憩

セッション2:【人や周辺環境からのセンシング技術】

司会: 山田 浩志(前半)

13:00~13:15 (講演12分+質疑3分)

「フレイル早期発見のための筋質センサの開発」

産総研 センシングシステム研究センター
竹井 裕介

13:15~13:50 (講演30分+質疑5分)

「脳波センシングとAIを活用した医療・ヘルスケア創生(仮題)」

大阪大学 産業科学研究所
関谷 毅

13:50~14:25 (講演30分+質疑5分)

「データ駆動型医療ヘルスケアに資する非侵襲バイタルモニタリング」

日本電信電話株式会社(NTT)
物性科学基礎研究所
田島 卓郎

14:25~14:40 (講演12分+質疑3分)

「自動車運転時の居眠りセンシング技術(仮題)」

産総研 センシングシステム研究センター
田原 竜夫

14:40~14:55 休憩

司会: 福田 伸子(後半)

14:55~15:10 (講演12分+質疑3分)

「コンフォーマル印刷で作るストレスフリーな見守りセンサ」

産総研 センシングシステム研究センター
野村 健一

15:10~15:45 (講演30分+質疑5分)

「高い柔軟性を持つ電源システム」

TDK株式会社 材料研究所
東 基

15:45~16:20 (講演30分+質疑5分)

「スマートセンシングウェア®によるバイタルセンシング」

東洋紡株式会社 コーポレート研究所
前田 郷司

16:20~16:30 休憩

セッション3:【産総研が取り組むセンシング技術】

司会: 桑原 正史

16:30～16:35

「センサ・センシングデータベース(SSDB)を用いた企業連携と研究戦略」

産総研 エレクトロニクス・製造領域
研究戦略部長 森 雅彦

16:35～16:50 (講演12分+質疑3分)

「可搬型重力計測技術による地下地質情報の可視化」

産総研 地質情報研究部門
宮川 歩夢

16:50～17:05 (講演12分+質疑3分)

「レンチキュラーレンズを用いた位置姿勢計測技術」

産総研 人間拡張研究センター
田中 秀幸

17:05～17:10「閉会挨拶」

産総研 センシングシステム研究センター
副研究センター長 一木 正聡

※プログラムは変更する可能性があります。

※このシンポジウムの開催に関して収集した個人情報は次年度のシンポジウムの案内ほか、コンソーシアム活動及びセンシングシステム研究センターの広報活動に限定して活用させていただきます。

お問い合わせ先:

センシングシステムシンポジウム事務局

(国研)産業技術総合研究所 センシングシステム研究センター内

E-mail: M-ss-symp2021-ml@aist.go.jp (参加申込者用)